

下田港は、我等のふるさと、訪れる人を温かく迎えましょう

広報しもだ

2024
No. 787

11

目指せ新記録!



市町対抗駅伝 下田チーム

11月30日(土) スタート

市町対抗駅伝

下田市チームに大きな声援を！



問合せ先
生涯学習課社会教育係（中央公民館） ☎235055

11月30日（土）に静岡市で開催される第25回静岡縣市町対抗駅伝競走大会に下田市の代表選手が出場します。ぜひ代表選手への応援をお願いします！！

○下田市代表選手（敬称略）

進士	鈴木	深澤	片井	船津	土屋	武藤	鈴木	松下	山口	矢田部	堤	山口	日吉	野田	酒井	谷口	西村	梨本	小林	酒井
幹人（下田市観光協会）	勝弓（下田OA）	萌（下田消防）	麻琴（千葉大）	弘貴（下田消防）	瑚拍（伊豆森林組合）	朱星（葦山高校）	茜（加藤学園高校）	優紀（下田高南伊豆分校）	珠莉（下田中）	和心（下田中）	ひかる（下田中）	清夢（下田中）	佑斗（下田中）	瑞稀（下田中）	琉希（下田中）	梨紗（下田小）	采亜（稲生沢小）	琥汰朗（浜崎小）	駿弥（稲梓小）	航羽（下田小）



主将
鈴木 勝弓

人口が少なく、選手層も薄い下田市が強くなるにはどうすればよいのかという課題に対し、個人の能力を上げようと考え、練習に参加してくれたメンバーを一生懸命鍛えられるような練習メニューを日々考えてきました。特に小学生、中学生は選ばれて終わりではなく、その上のレベルの戦いがあるので、今の自分に満足する事なく上を目指して練習するように指導してきました。

大人が行うレベルの高い練習に子どもたちも参加し、強度の高い練習を繰り返してきました。チーム全員で上を目指したいと思います。市民の皆さまからの応援も力になりますので、沢山の応援をお願いします。



副主将
松津 弘貴

今年度から高橋新監督のもと、ゴールタイム2時間25分台を目標として始動し練習に励んでいます。この目標タイムは過去の下田市チームを超える必要があり、昨年からは5分の短縮をしなければなりません。

今大会に対する監督からの強い意気込みに一丸となり、下田市チームは1年を通じて練習を重ねています。その結果、先日行われた選考会では例年以上の選手争いが展開され、期待の21名を選出することができました。大幅にタイムを更新した選手もおり、チーム内競争が活発化することで戦う集団になってきたと感じます。2か月後の大会に向けチーム全体で目標の達成に向けて頑張りますので、応援の程よろしくをお願いします。

～つながる・未来・グローバル～

安政東海地震

下田の人が最も恐れる天災は「津波」かもしれません。下田町は、江戸時代だけでも3回（元禄・宝永・安政）津波被害を受けました。特に170年前に下田を襲った安政東海地震による大津波は町に壊滅的な打撃を与えました。

安政元年（1854）11月4日午前に遠州灘で発生した安政東海地震は、推定マグニチュード8.4、被害は関東から近畿に及びました。

下田での揺れは「石塔が倒れる（川路日記）」程度でしたが、間もなく大津波が町を襲いました。7、8回の波が数時間にわたり押し寄せたとい

幕府は、津波後も開港場下田を維持する方針でした。そのため、多額の公金を下田復興に充て、波除堤防の再築や欠乏所の設置、奉行所の建築等を計画的に進め、町も幕府の支援を得て町内の再整備と

復興事業

津波後の風景は凄惨でした。「嵐や火事の後は何が残るが、津波の後には、洗いざらい流され石が散らばるだけ（航海誌）」となり、「親を尋ね、子を探す」混乱の中、逃げ延びた人々は山で不安と空腹で眠れぬ夜を過ごしました。

安政津波の犠牲者数は、家屋被害に比べ相対的に少ないといわれています。それは、過去の震災経験から「大きな地震の後に津波が来る」ことを町民が教訓としていたからでしょう。



津波から復興した開港場下田
（森義男模写「安政5年 下田港之図」）

町民生活の安定に尽力しました。震災の翌年は復興工事に費やし、以降、安政6年の神奈川開港（下田閉鎖）まで、西洋諸国に開かれた港としての役割を果たし続けました。

開国の力ケラを集めて

津浪の記憶

下田開港170周年記念事業

～つながる・未来・グローバル～

下田開港170周年記念事業 防災講演会

安政の大津波を語り継ぐ～歴史から学ぶ防災～

本年は「安政の大津波」から170年を迎える年であり、歴史を振り返るとともに、防災力の向上につなげるため講演会を開催します。

日時 12月16日（月）18時30分～20時30分

場所 下田市役所 河内庁舎1階 多目的室

講師 建築研究所 特別客員研究員

都司 嘉宣（つじ よしのぶ）氏

～講師略歴～

元東京大学地震研究所地震火山災害部門准教授

古文書の解読により地震、津波を

研究する地震学の第一人者

問合せ先 企画課政策推進係

（河内庁舎2階） ☎22212



下田開港170周年記念事業

未来の下田 作文コンクール

テーマ 「未来の下田」について

対象 市内小学校・中学校・高校に通う

児童・生徒及び下田市出身の高校生

期間 令和7年1月24日（金）まで

表彰・発表

受賞者は、令和7年3月2日（日）に市民文化会館で開催する、「国際友好コンサート＆子ども未来発表会」にて表彰式を行います。

また、下田市長賞の受賞者は、作品を発表する場を設けさせていただく予定です。

その他詳細は、市HP又は、二次元コードから募集要領をご覧ください。

問合せ先 企画課政策推進係

（河内庁舎2階） ☎22212



防災かわら版

問合せ先 防災安全課防災係（河内庁舎2階） ☎364145

地域防災訓練のお知らせ

12月1日（日）は地域防災訓練の日です。大規模地震が発生した想定で、地域の実情に沿った内容の防災訓練を行います。午前9時に地震発生サイレンを鳴らし、同時に緊急速報メールを配信します。訓練内容や開始時間は、地区の自主防災会に確認してください（訓練日2週間前を目安に市HPにも各地区の訓練一覧を掲載します）。

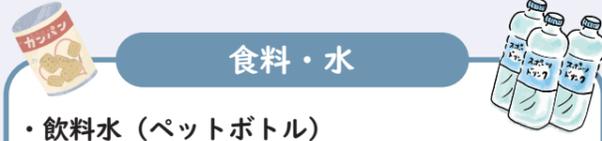
避難時の安全確保

- ヘルメット、防災ずきん、毛布
- 履き慣れた靴
- 懐中電灯（予備の電池）
- 携帯ラジオ（予備の電池）
- 救急用品（絆創膏、消毒液、体温計など）



食料・水

- 飲料水（ペットボトル）
- 非常食（缶詰、栄養補助食品など）
- ※持出品の食料は3日分を目安に準備しておきましょう。



非常用持出品の備蓄例

貴重品

- 貴重品（通帳、権利証書のコピー）、現金
- 運転免許証、パスポート、マイナンバーカードなど
- 健康保険証、診察券、お薬手帳など



生活用品

- 携帯トイレ
- タオル、着替え、歯磨きセット、洗面用具
- マスク、消毒液、ティッシュペーパー、ウェットティッシュ
- 携帯の充電器



“替えのきかないもの”は、自分自身で備蓄し災害に備えましょう！

下田災害ボランティアコーディネートの会

問合せ先 下田市社会福祉協議会 ☎23294

下田災害ボランティアコーディネートの会は、平常時から有事に備えて情報交換や研修などを、発災時には支援活動を行っているボランティア団体です。10代から80代までの方が加入され、幅広く活動されている同会についてご紹介します。



台風10号に係る活動記録

8月30日に接近した台風10号による大雨の影響により、市内でも床上、床下浸水、家屋の一部損壊の被害がありました。市に寄せられたものを含む4件の相談に対し、下田市社会福祉協議会が同会や賀茂地区の災害ボランティア等に呼びかけ、17日間で延べ33名が土砂の除去や運搬などの作業に参加されました。



主な活動内容

- 下田市災害ボランティアセンター開設に関する勉強会（隔月）、運営訓練（毎年）
- 賀茂地域1市5町合同災害ボランティアコーディネーター養成講座開催への協力
- 市内の避難経路確認まち歩き
- 地域避難訓練での広報活動

このほか、避難所運営や資機材取扱いなどの訓練を実施しています。



今後の予定

- 11月26日（火） 下田中学校 生徒による避難所運営訓練への協力
- 1月 未定 下田市災害ボランティアセンター立ち上げ訓練
- 2月 9日（日） 賀茂地区合同災害ボランティアコーディネーター養成講座開催協力



新庁舎整備事業

問合せ先 企画課庁舎建設係（河内庁舎3階） ☎22212

新庁舎の建設工事が始まりました。

新築棟工事の開始に伴い、河内庁舎では、立ち入りが出来ないエリアや工事車両の通行があります。ご来庁される方につきましては、ご不便をおかけしますが、左下図の矢印部分からお入りください。ご理解とご協力よろしくお願ひします。



新庁舎全体開庁まで

あと **552** 日

下田市 職員募集

採用予定年月日
令和7年4月1日

冬日程
募集職種及び採用予定人員

- 一般事務職（大卒・短大卒）（社会人経験者）
 - 技術職（土木・建築・都市計画）
 - 保健師
 - 保育士・保育教諭
- いずれの職種も若干名

申込受付（土・日は除く）

12月4日（水）まで

試験日 12月21日（土）
試験内容
教養試験・小論文・事務能力検査・口述試験等



受験資格の確認
試験案内・受験申込書の配布

詳細は市ホームページで確認してください。
総務課人事係（河内庁舎3階）でも受験申込書の配布をします。
申込・問合せ先
総務課人事係（河内庁舎3階）
☎23911



令和6年度下田市表彰・下田市技能功労者表彰を受けられた皆さまの功績と功労を称えここに紹介します。

下田市表彰とは

下田市表彰では、長年にわたり地方自治の進展に寄与され、また社会福祉や教育文化の向上、産業の振興等に貢献されるなど、市民の模範となった方々を表彰しています。また、表彰に準ずる方々に感謝状を贈呈しています。

下田市技能功労者表彰とは

下田市技能功労者表彰では、30年以上この道一筋にご精進され、業界の発展と、後進の育成に努められ、今日の下田市における地域経済の振興にご尽力された方々を表彰しています。

下田市表彰 篤行表彰

優良団体

特定非営利活動法人 賀茂災害ボランティアコーディネートの会

災害ボランティアコアコーディネーター養成、防災訓練等を積極的に行い、住民の防災意識の向上に貢献されました。



下田市表彰 篤行表彰

優良団体

はつらつ健康劇団

健康や社会問題などをテーマに幅広い年齢層に向け、演劇を通じた啓発活動を行い、社会福祉の増進に貢献されました。



下田市表彰 功労表彰

平成11年から平成31年までの20年の永きにわたり、下田市議会議員として在職され、下田市議会議長、下田市監査委員を務めるなど地方自治の進展に貢献されました。



地方自治功労 増田 清さん (78歳) 大賀茂

下田市表彰 功労表彰

平成14年から令和6年までの22年の永きにわたり、下田市交通指導員として在職され、下田市交通指導員協議会副会長を務めるなど交通事故防止及び交通安全啓発活動の普及に貢献されました。



地方自治功労 鈴木 校さん (83歳) 吉佐美

下田市表彰 功労表彰

昭和61年から令和6年までの38年の永きにわたり、下田市スポーツ推進委員会委員として在職され、下田市スポーツ推進委員会委員長を務めるなどスポーツ振興に貢献されました。



教育文化功労 鈴木 誠志さん (74歳) 河内

下田市表彰 有功表彰

平成25年から令和6年までの11年の永きにわたり、下田市教育委員会委員として在職され、下田市教育委員会委員長を務めるなど教育の振興に貢献されました。



教育文化功労 田中 とし子さん (75歳) 西中

下田市表彰 有功表彰

平成18年から令和6年までの18年の永きにわたり、保護司として在職され、下田地区保護司会会長を務めるなど更生保護や青少年の健全育成による社会福祉の増進に貢献されました。



社会福祉功労 杉村 忠さん (80歳) 河内

下田市表彰 篤行表彰

平成28年から令和6年までの8年の永きにわたり、下田市交通指導員として在職され、交通事故防止及び交通安全啓発活動の普及に貢献されました。



善行功労 渡邊 薫さん (69歳) 田牛

下田市技能功労者表彰



下田市技能功労者表彰 嶋崎 繁明さん (75歳) 大賀茂 指物師 経験56年 しまざき

下田市技能功労者表彰



下田市技能功労者表彰 杉崎 吉明さん (70歳) 柿崎 建築大工 経験54年 杉崎建築

下田市技能功労者表彰



下田市技能功労者表彰 金澤 茂さん (70歳) 蓮台寺 建築大工 経験47年 金澤建築



(8) 退職手当の状況 (令和6年4月1日現在)

区分	下田市		国	
	自己都合	定年・応募認定	自己都合	定年・応募認定
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	39.7575月分	47.709月分
最高限度	47.709月分	47.709月分	47.709月分	47.709月分
1人当たりの平均支給額	13,679千円		-	

(注) 1人当たりの平均支給額は、令和5年度に退職した職員に支給された退職手当の平均額です。

(9) その他の主な手当の内容

ア. 時間外勤務手当 (令和4年度、令和5年度普通会計決算)

時間外勤務手当	令和4年度	支給総額	74,615千円
			職員1人当たり支給年額
時間外勤務手当	令和5年度	支給総額	68,396千円
			職員1人当たり支給年額

イ. 扶養手当、住居手当、通勤手当 (令和6年4月1日現在)

区分	内容	国の制度との比較(異なる内容)
扶養手当	配偶者 6,500円 子 10,000円 配偶者及び子以外の扶養親族1人につき 6,500円 特定扶養加算 5,000円加算	国の制度と同じ
住居手当	借家・借間居住者 支給限度額 28,000円	国の制度と同じ
通勤手当	2km以上の通勤者 実費及び通勤距離等により支給	距離区分が異なる

(10) 特別職の給与等の状況 (令和6年4月1日現在)

区分	給料・報酬月額	期末手当の支給割合
給料	市長 671,000円	6月期 2.05月分
	副市長 596,000円	12月期 2.05月分
	教育長 545,000円	計 4.10月分
報酬	議長 350,000円	6月期 1.625月分
	副議長 315,000円	12月期 1.625月分
	議員 290,000円	計 3.250月分

※詳細は市ホームページにある「等級及び職制上の段階ごとの職員数の公表について」というページに掲載しています。
トップページの右上にある「サイト内検索」で検索してください。

(3) 平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況 (令和6年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	291,789円	361,310円	37.9歳
技能労務職	349,922円	373,197円	55.0歳

(注) 平均給与月額とは、給料及び職員手当(扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、時間外勤務手当等)の合計です。

(4) 初任給の状況 (令和6年4月1日現在)

区分	下田市		国	
	初任給		初任給	
一般行政職	大学卒	202,500円	総合職 208,000円 一般職 196,200円	
	高校卒	175,300円	一般職 166,600円	
技能労務職	高校卒	175,300円	一般職 162,100円	

(5) 経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (令和6年4月1日現在)

区分	学歴	経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
		一般行政職	大学卒 264,420円	341,000円	395,800円
	高校卒	254,500円	314,700円	344,500円	404,400円
技能労務職	高校卒	229,200円	278,600円	309,300円	371,050円

(注) 経験年数に該当する職員の平均給与月額を記載していますが、経験年数に該当職員がない等の場合は、近似値を記載しています。

(6) 一般行政職の級別職員数の状況 (令和6年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数(人)	構成比(%)
1級	主事、技師	38	23.9
2級	主事、技師	37	23.3
3級	主事、技師	28	17.6
4級	係長、主幹、主査	32	20.1
5級	課長補佐、副室長、副所長、局長補佐、検査監	6	3.8
6級	課長、室長、所長、局長、参事、技監	18	11.3
計		159	100.0

(注) 1. 「標準的な職務内容」とは、それぞれの級に該当する職務です。
2. 再任用フルタイム勤務職員(3人)は除きます。

(7) 期末・勤勉手当の状況 (令和6年4月1日現在 単位:月分)

区分	下田市			国		
	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計
6月期	1.225	1.025	2.250	1.225	1.025	2.250
12月期	1.225	1.025	2.250	1.225	1.025	2.250
計	2.450	2.050	4.500	2.450	2.050	4.500

1. 任免及び人数に関する状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由 (令和6年4月1日現在)

部門	区分	職員数(人)			主な増減理由
		令和5年度	令和6年度	対前年増減	
一般行政	議会	4	4		
	総務	61	61		
	税務	19	17	△2	滞納整理機構への派遣満了退職者不補充
	農林水産	8	9	1	欠員補充
	商工	9	10	1	人事交流から常勤職員へ
	土木	17	17		
	民生	49(17)	48(19)	△1(2)	保育所保育士減
小計	186	185	△1		
特別行政	教育	22(1)	20(2)	△2(1)	学校用務員の退職不補充 常勤職員から再任用短時間勤務へ
公営企業等会計	水道	10	10		
	下水道	4	4		
	その他	19	18	△1	常勤職員から再任用短時間勤務へ
	小計	33	32	△1	
合計		241(18) (286)	237(21) (286)	△4(3)	

(注) 1. 職員数は、一般職に属する職員数です。
2. 再任用フルタイム勤務職員(令和5年度4人、令和6年度3人)及び特定任期付職員(令和5年度2人、令和6年度1人)を含み、再任用短時間勤務職員(令和5年度10人、令和6年度10人)及び一部事務組合への派遣職員(令和5年度1人、令和6年度1人)は除きます。
3. ()は、会計年度任用職員フルタイムの数を外数で示します。
4. < >は、条例定数の合計です。

(2) 採用及び退職の状況 (令和5年度)

区分	採用	離職(人)									
		退職				免職		失職	合計		
部門	定年	勸奨	普通	早期退職募集制度	死亡	任期満了	分限			懲戒	
合計	12	2	0	8	4	0	1	0	0	0	15

(注) 1. 採用は、令和5年4月2日から令和6年4月1日の間に採用した者の人数です。再任用フルタイム勤務職員は除きます。
2. 退職は、令和5年4月1日から令和6年3月31日の間に退職した者の人数です。再任用フルタイム勤務職員は除きます。
3. 定年退職は旧定年(60歳到達)を含みます。

(3) 定員適正化のための数値目標及び進捗状況

令和4年から令和7年までの4年間で4人の削減を目標とする第7次定員適正化計画を策定し、次のように定員適正化を進めています。

令和3年4月1日職員数	246人	年度	R3	R4	R5	R6	R7
令和7年4月1日目標職員数	242人	計画(R4~R7)	—	250	246	246	242
計画期間中削減目標	△4人	実績	246	247	241		

2. 給与の状況

(1) 人件費の状況 (令和5年度普通会計決算) (単位:千円)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
12,892,709	2,132,283	16.5%

(注) 1. 職員手当には、退職手当と児童手当は含まれません。
2. ()は、会計年度任用職員フルタイムの数を外数で示します。

(2) 職員給与費の状況 (令和6年度普通会計当初予算) (単位:千円)

職員数(A)	職員給与費				1人当たり給与費 B/A
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
210(25)人	788,373(62,622)	125,409(2,590)	315,003(26,244)	1,228,425(91,456)	5,850(3,658)

市の人事行政の運営等の状況を公表します



市職員の給与は、基本給としての給料と扶養手当・通勤手当などの諸手当により成り立っています。この公表は、人事行政の運営等の状況について、市民の皆さまに知らせし、その公正性及び透明性を高めることを目的に行うものです。

問合せ先 総務課人事係(河内庁舎3階) ☎23911

～下田のデキゴト～



10/4 - 11 姉妹都市ニューポート訪問

中村議長を団長とし、中学生4名を含む訪問団が姉妹都市であるニューポート市を訪問しました。訪問団はザイ市長を訪問し、近況を報告し合い、中学生からは質問が飛び交ったりと姉妹都市としての関係を深めました。



10/10 馬場心選手(サーフィン)表敬訪問

馬場心選手(下田中学校3年生)が第58回全日本サーフィン選手権大会にて、ショートボードウィメンズ・ガールズクラスで優勝され、同部門の2024年度年間ポイントランキングでも1位となりました。

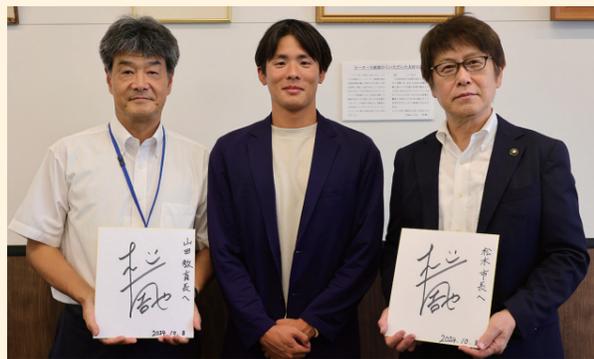


10/13 市長を囲んで「はいチーズ！」

東中公園で中村のお祭りの休憩中、松木市長を囲み、御神輿と御道具の前で、地域の皆さんと記念写真を撮りました。晴れた秋空の下、子どもから大人まで、みんな笑顔いっぱいです。

**10月の
できごと**

- 5日 下田をきれいにする日
- 6日 親子和菓子作り教室
- 9日 動画 KYT (危険予測トレーニング)



10/8 松本周也選手(水泳)表敬訪問

松本周也選手(稲生沢中学校出身)が、第78回国民スポーツ大会 SAGA2024 水泳競技大会にて、100m自由形優勝、200m個人メドレー3位、200mフリーリレー3位という優秀な成績を収められたことを報告しました。



10/13 子ども相撲(河内)

諏訪神社にて、河内諏訪神社例大祭が開催されました。子ども相撲では、地元の子もたちも参加し、大勢の人たちの応援や笑い声で賑わっていました。子どもたちの笑い声は地域に元気を与えてくれます。



10/17 - 20 下田市で S.LEAGUE が！

S.LEAGUE(サーフィン)のショートボード/マスターズ第2戦が多々戸浜で行われました。多くのプロサーファーが訪れ、サーフィンの聖地を目指す下田市にとって大きな一歩となりました。

- 15日 校内合唱コンクール(下田中)
- 23日 下田わくわくパークこれば！スペシャル
- 26日 Sea&Rainbow We are shimoda kids

地域子育て支援センター通信

問合せ先 地域子育て支援センター ☎02200



12月の予定

- 4日(水) めだかルーム 9時～11時30分
- 6日(金) クリスマス会
- 7日(土) 開館日
- 11日(水) あひるルーム 9時～11時30分
- 13日(金) わくわくタイム
- 16日(月) 体育館で遊ぼう 9時30分～11時
- 17日(火) 誕生会 10時30分～
- 18日(水) うさぎルーム 9時～11時30分
- 21日(土) 開館日
- 23日(月) 発育測定・育児相談 9時～11時
- 27日(金) 閉館(大掃除)
- 30日(月)～1/3(金) 年末年始休館

※予定は変更になる場合があります。
詳細は子育て支援センターまでお問い合わせください。



下田の伝統芸能を見てみよう



めだかルーム

木々の葉が色づき始め、秋の深まりを感じる季節となりました。一年の中でも過ごしやすいこの時期です。お散歩をしたり戸外で秋の自然に触れながら遊ぶのも楽しいですね。しかし、この時期は一日の気温差が大きく衣服の調節が難しいですね。子どもは新陳代謝が活発なので大人と同じように着ていると汗をかき風邪をひきやすくなります。上着で調節し日中は薄着で過ごせるようにしましょう。



敷根公園で遊ぼう



誕生会

**こんにちは、市長です
「道(ラ・ストラダー)」**

「道」という古い映画がある。巨匠フェデリコ・フェリーニ監督の名作(1954年)だ。旅芸人のザンパノという、本能や欲望むき出しの大男が、オート三輪で町から町へと旅をして、行く先々の空き地などで大道芸で稼いで暮らしている。金で買われた心の美しい少女ジェルソミーナは常にひどい扱いを受けながらもアシスタントとして一緒に旅をする。しかし、ある日ザンパノが若い芸人をケンカの末、誤って殺してしまい、それを目の前で見た彼女が…という物語である。

このタイトル「道」に、深い意味が込められていると私は思う。それは単なる道路ではなく、人の世そのものではないだろうか。そもそも「道」という言葉は多種多様に使用されている。

武士道とか柔道とかにも道が入っている。柔術を柔道へと昇華させたのはかの嘉納治五郎で、自分を磨くための修養と定義したと言われている。

「やはり肌のあつき血汐にふれ

も見てさびしからずや道を説く君」は与謝野晶子の短歌で、ここでは道は道徳のような意味で用いられ、激情の女流歌人らしい燃えるような迫力を感じる。あれこれ書き散らしてきたが、「道」ってやっぱり大したもんだと思う。

伊豆縦貫自動車道も少しずつ出来てきた。あれが完成すれば私たちの暮らしは飛躍的に改善されると思う。防災も経済も医療も教育も、色々。だから一日も早く全線開通するよう努力をしなければ、と思う。

さて、今回は道路の話のようではそうではない。「道路は経済を運び、路地は文化を育む」と言われる、その路地のほうの話だ。今月11月16日に下田市民文化会館で全国路地サミットが開かれる。

狭い路地が多い下田のまち。そこにどんなドラマがあり、人々の笑顔や涙がしみ込んでいるのか。路地の専門家たちによるトークが楽しみである。皆さんもお時間があれば是非お越しください。



下田 インフォメーション

マイナンバーカードの
窓口延長

11月第5金曜日夜間と土曜
日午前にマイナンバーカード
窓口を開設します。

窓口延長日及び時間
11月29日（金）
17時15分～19時30分
11月30日（土）9時～12時

持ち物
・郵送された個人番号カード
交付通知書（交付の方のみ）
・マイナンバー通知カード
・本人確認書類（免許証等、
顔写真付きのものは1点
保険証等は2点）

窓口の場所
市役所（東本郷庁舎1階）
市民保健課市民係（窓口②）
予約専用ダイヤル
☎21551

問合せ先
市民保健課市民係
（東本郷庁舎窓口②）☎2215

11月の納税

納期は12月2日（月）

国民健康保険税	7期
後期高齢者医療保険料	4期
介護保険料	5期

※納期内に納めましょう
※納税は便利な口座振替で

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。
<https://www.nta.go.jp>

スマートフォン講座を開催します

スマートフォンをお持ちの
シニア世代を対象にスマート
フォン講座を開催します。

11月開催
開催日 11月22日（金）

場所 市民文化会館大会議室

午前の部
受付開始時間 9時30分から
時間 10時～12時

午後の部
受付開始時間 13時から
時間 13時30分～15時30分

12月開催
開催日 12月19日（木）

場所 市役所河内庁舎1階
多目的室

午前の部
受付開始時間 9時30分から
時間 10時～12時

午後の部
受付開始時間 13時から
時間 13時30分～15時30分

対象者
市内在住の65歳以上の方

募集人数 各10名（先着順）
受講料 無料

内容
スマートフォンの基本操作、文
字入力、便利なアプリの紹介、
地図アプリの使い方、メールの
使い方、LINEの使い方等

申込方法
問合せ先にご連絡ください。

申込締切
11月開催分：11月19日（火）
12月開催分：12月16日（月）
※定員に達し次第終了

持ち物
筆記用具・ご自身のスマート
フォン

申込み・問合せ先
総務課情報推進係
（東本郷庁舎別館）☎3921

**11月9日から15日は
秋の火災予防運動期間です**

市消防団では、9日に消防
団車両による防火啓発パレ
ードを実施します。

また、次の期間において、
各分団による消火演習も実施
します。

サイレンを用いての演習に
なりますので、火災と間違
いないようお願いいたします。

消火演習日程
11月9日（土）5時50分～

里山づくり大型機械を 貸出しています！

第3・4分団（稲梓地区）、第
5分団（浜崎地区）、第7分
団（白浜地区）
11月15日（金）18時50分～
第1分団（旧下田地区）、第
2分団（稻生沢地区）、第6
分団（朝日地区）

問合せ先
防災安全課消防安全係
（河内庁舎2階）☎4145



市では、市内の農地の保全
管理と里山景観の維持を目的
に、大型機械の貸出しをして
います。

利用対象者
市内の「遊休農地、荒廃森
林、荒廃竹林の解消」、「里山
景観の保全」、「野生動物対策
として、集落周辺の緩衝帯の
整備」を目的として利用する
市内に住所を有する個人又は
市内に活動拠点を置く団体が
対象となります。

貸出機械
歩行型草刈機、乗用型草刈
機、自走式傾斜地草刈機、樹
木粉砕機

市役所河内庁舎
（河内101番地の1）
貸出期間 原則3日以内
利用の流れ
①利用者は、事前に産業振興課
へ機械の空き状況を確認し、
貸出しを受けた日の7日前
までに里山づくり活動用大型
機械利用申請書を産業振興課
に提出してください。

②市で内容を審査し、貸出し
の可否について連絡します。

③返却時に実施状況が分かる
写真（作業前、作業中、作
業後）を添付し、里山づく
り活動用大型機械利用実績
報告書を産業振興課に提出
してください。

※申請書類は、市HPからダ
ウンロードするか、産業振
興課に用意してあります。

詳細は左記二次元コードか
ら市HPでご確認ください。
ご不明な点については問合
せ先までご連絡ください。

問合せ先
産業振興課農林係
（河内庁舎2階）☎3914



下田開港170周年記念 「しょういん探検隊」



市内の吉田松陰関連史跡
（吉田松陰寓居処、柿崎三島
神社、弁天島、福浦など）を
見学しながら散策してみませ
んか。マイクロボスで移動し、
まどが浜～弁天島は徒歩での
移動となります。

日時
12月14日（土）9時30分～12時

場所
中央公民館（集合・解散場所）
対象
市内の小学生（保護者同伴可）
※低学年は同伴必須

参加費 無料

定員 20名（保護者含む）
持ち物
帽子、水筒、簡単な筆記用具、
リュック、歩きやすい服装等
30分程度の散策があるた
め、各自対策をお願いします。

申込期間
11月11日（月）から受付開
始、先着順となります。

申込・問合せ先
生涯学習課社会教育係
（中央公民館）☎5055

東京大学樹芸研究所講座 「チョコレートづくりを 体験しよう！」

12月7日（土）9時30分～12時
※中央公民館に集合し、会場
まではマイクロボスで移動
場所 東京大学樹芸研究所
（南伊豆町加納457）

内容
①カカオを使ってのチョコ
レートづくり
②樹芸研究所の紹介、カカオ
についての座学

対象
市内の小学生とその保護者
※保護者1名＋子ども1～2名
定員 20名（新規受講者優先）
参加費
小学生1名につき1,000円
※当日集金、お釣りのないよ
うをお願いします。

申込期間
11月11日（月）～25日（月）

※先着順

持ち物
エプロン、バンダナなど（髪
の毛が落ちないようにもの）、
マスク、タオル、飲み物

申込・問合せ先
生涯学習課社会教育係
（中央公民館）☎5055

高次脳機能障害医療等 総合相談会

高次脳機能障害とは、交通
事故等による頭部外傷や脳血
管疾患などにより脳が傷つき、
後遺症として記憶や注意力な
どが低下し、日常生活や社会
生活に支障をきたすものです。
静岡県賀茂健康福祉セン
ターにて、高次脳機能障害につ
いての相談会が開催されます。
（相談無料・守秘・要予約）

日時 11月28日（木）
13時30分～16時30分

場所
下田総合庁舎2階第5会議室

内容
・医療相談
リハビリテーション専門医
による相談
・リハビリ相談
作業療法士による相談
・福祉相談
家族会・相談員による福祉
制度の利用や社会参加につ
いての相談

申込方法
左記問合せ先からお申込み
ください。

問合せ先
静岡県賀茂健康福祉センター
福祉課 ☎242056

下田警察署から 仮庁舎移転のお知らせ

下田警察署は、令和7年1
月、老朽化した庁舎を建替え
るため、仮庁舎に移転します。
仮庁舎は旧下田東中学校に
なり、新庁舎は令和9年完成
予定です。
皆さまのご理解とご協力を
お願いします。

問合せ先
下田警察署警務課
☎270110

社会保険労務士無料相談会

労働・社会保険に関する無
料相談会を行います。

日時
12月6日（金）10時～15時

場所
ハローワーク下田1階会議室

内容
年金・社会保険・労働に関す
る悩み、働き方改革関連法な
ど、労務管理上の疑問等

問合せ先
社会保険労務士法人
労務研究所社会保険労務士
笹本勝彦 ☎36791

11月第5金曜日夜間と土曜
日午前にマイナンバーカード
窓口を開設します。

窓口延長日及び時間
11月29日（金）
17時15分～19時30分
11月30日（土）9時～12時

持ち物
・郵送された個人番号カード
交付通知書（交付の方のみ）
・マイナンバー通知カード
・本人確認書類（免許証等、
顔写真付きのものは1点
保険証等は2点）

窓口の場所
市役所（東本郷庁舎1階）
市民保健課市民係（窓口②）
予約専用ダイヤル
☎21551

問合せ先
市民保健課市民係
（東本郷庁舎窓口②）☎2215

12月7日（土）9時30分～12時
※中央公民館に集合し、会場
まではマイクロボスで移動
場所 東京大学樹芸研究所
（南伊豆町加納457）

内容
①カカオを使ってのチョコ
レートづくり
②樹芸研究所の紹介、カカオ
についての座学

対象
市内の小学生とその保護者
※保護者1名＋子ども1～2名
定員 20名（新規受講者優先）
参加費
小学生1名につき1,000円
※当日集金、お釣りのないよ
うをお願いします。

申込期間
11月11日（月）～25日（月）

※先着順

持ち物
エプロン、バンダナなど（髪
の毛が落ちないようにもの）、
マスク、タオル、飲み物

申込・問合せ先
生涯学習課社会教育係
（中央公民館）☎5055

高次脳機能障害とは、交通
事故等による頭部外傷や脳血
管疾患などにより脳が傷つき、
後遺症として記憶や注意力な
どが低下し、日常生活や社会
生活に支障をきたすものです。
静岡県賀茂健康福祉セン
ターにて、高次脳機能障害につ
いての相談会が開催されます。
（相談無料・守秘・要予約）

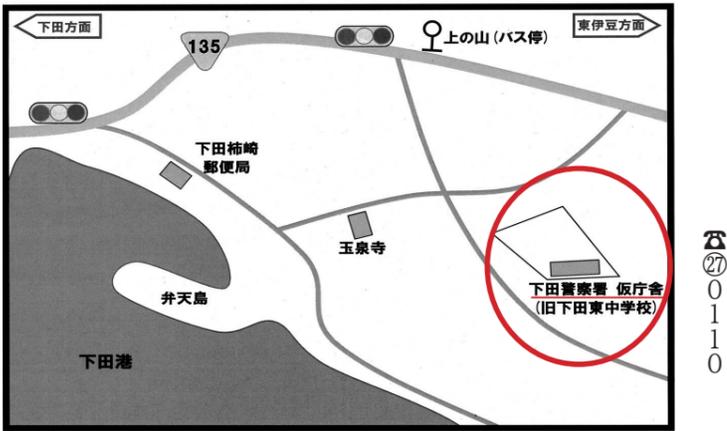
日時 11月28日（木）
13時30分～16時30分

場所
下田総合庁舎2階第5会議室

内容
・医療相談
リハビリテーション専門医
による相談
・リハビリ相談
作業療法士による相談
・福祉相談
家族会・相談員による福祉
制度の利用や社会参加につ
いての相談

申込方法
左記問合せ先からお申込み
ください。

問合せ先
静岡県賀茂健康福祉センター
福祉課 ☎242056



法律問題の解決に困ったら、 独りで悩まずに弁護士へご相談ください。

下田ひまわり基金法律事務所
弁護士 三森 祐二郎
下田市東本郷2丁目9番15号
伊豆新聞社ビル3階
TEL：0558-25-2131
まずは、お電話でご相談の予約をお願いします。

（広告）

12月の市民相談				
相談日	内容	対象	時間	場所
12月4日(水)	人権相談	どなたでも(予約不要)	10:00~14:00	市民文化会館 小会議室2
12月10日(火)	2歳児健康相談	R4年11月生	8:50~9:50	市役所(河内) 多目的室
	2歳6か月児健康相談	R4年5月生		
12月11日(水)	年金相談	どなたでも(要予約)	11:00~16:00	市役所(東本郷) 小会議室1
	法律相談		9:30~12:00	
	市民相談		10:00~15:00	
12月25日(水)	交通事故相談		13:00~15:30	市役所(河内) 会議室1-A

問合せ先一覧
 市民相談：市民保健課市民係(東本郷庁舎窓口②) ☎22215
 法律相談：市民保健課国保年金係(東本郷庁舎窓口③) ☎23922
 健康相談：市民保健課健康づくり係(東本郷庁舎窓口⑤) ☎22217
 人権相談：福祉事務所社会福祉係(東本郷庁舎窓口⑥) ☎22216
 交通事故相談：防災安全課消防安全係(河内庁舎2階) ☎4145

乳幼児健康診査				
相談日	内容	対象	時間	場所
11月28日(木)	3歳児健診	R3年9月1日~R3年10月31日生	12:50~14:00	市役所(河内) 多目的室
12月6日(金)	1歳6か月児健診	R5年2月1日~R5年5月31日生		

水道当番工事店		
※修繕費は有料です。対応時間 8:30~17:00		
分担期間	工事店	電話番号
11月2日(土)	㈱外岡組	22-1769 22-1250
11月3日(日)	斉藤住設	22-7245
11月4日(月・祝)	㈱渡辺住宅設備	27-1300
11月9日(土)	ヤマト設備工業㈱	23-3570
11月10日(日)	須原設備	28-1161
11月16日(土)	杉本設備工業㈱	22-3040
11月17日(日)	㈱菊地ポンプ商会	22-1085
11月23日(土)	土屋設備	22-6506
11月24日(日)	㈱外岡組	22-1769 22-1250
11月30日(土)	斉藤住設	22-7245
12月1日(日)	㈱渡辺住宅設備	27-1300
12月7日(土)	ヤマト設備工業㈱	23-3570
12月8日(日)	須原設備	28-1161

子育て支援ネットワーク通信	
問合せ先 子育て支援ネットワーク事務局 ☎22216	
●「下田わくわくパークこれば!」(福祉事務所☎22216)	日時:11月9日(土)10:00~15:00 場所:市民スポーツセンター(サンワーク下田) 体育館
●ひよこサロン(未就学児と保護者の遊びと交流の場です)	参加費:無料 主催:社会福祉協議会 ☎3294 日時:11月21日(木)10:00~12:00 場所:道の駅「開国下田みなと」4階会議室3

(Instagram)

市公式 Instagram

市の魅力的な風景や住んでいるからこそわかるスポットの画像を発信していきます。



下田市 Instagram サイション

9月届	10月届
おめでとう おくやみ申し上げます 河内区 飯田氏 死亡日 23年 93歳 四丁目 梅子氏 死亡日 23年 92歳	六丁目 鈴木氏 保護者 七名 隆之 須原 小川 七花 航平 須原 小川 七花 航平 吉佐美 外岡 初唯 慎吾

戸籍のまど

9月16日から10月15日届け分 (敬称略)

〓訂正とお詫び〓
 10月号15ページ戸籍のまど
 正須崎 岸田三千代 292
 誤須崎 岸田美千代 292
 お詫びして訂正いたします。

人のうごき

住民登録人口 10月1日 増減

男	9,357	-22
女	10,014	-12
計	19,371	-34
世帯数	10,379	
出生	3	転入 63
死亡	38	転出 62

※戸籍のまどのコーナーに掲載を望まない方は、事前に係までお申し出ください。

10月届
大増野 加藤 幸宏 吉佐美 加藤 昭信 武浜 加藤 昭信 白浜 加藤 昭信 〓〓〓 三丁目 山崎 敏子 旧岡方村 高橋 善文 蓮台寺 長谷川 喜作 相玉 鈴木 光代 吉佐美 萩原 賢 須崎 土屋 志枝子 〓〓〓 葛西 志枝子 5/9/30 〓〓〓 〓〓〓 9/30 8/6/12 2 〓〓〓 93/93 75/97 87/87 75 〓〓〓 〓〓〓 21/17/18 28/18/20 24 〓〓〓 95/102/87 77/74/93 55



図書館だより 11月号

問合せ先 市立図書館 ☎20352 ●休館日/毎週月曜日、第4木曜日及び祝日



図書案内

おすすめ!



ひとつだけ守りたいもの
 リンダ・スー・パーク/作
 佐藤 淑子/訳
 玉川大学出版部/発行

先生がだした宿題は、火事の家からひとつだけ持ち出したいものを考えてくること。意見を交わす中で子どもたちは自分が何を大切に思っているかに気づきます。あなたなら何を選びますか?

あたらしい本

一般書 書名	著者名	児童書 書名	著者名
架空犯	東野 圭吾 / 著	ノラネコぐんだん ピザをやく	工藤 ノリコ / 作
富士山	平野 啓一郎 / 著	たれてる	鈴木 のりたけ / 作
気の毒ばたらき きたきた捕物帖3	宮部 みゆき / 著	知って極める! ラーメンのすべて	ラーメンのすべて 編集部 / 著
フリーランス法 超入門	野田 学 / 著	みんなで描こう! 黒板アート	すずき らな / 著
伊豆山代官江川家の食卓	橋本 敬之 / 著	はたらくるま しゅつどうします!	鈴木 まもる / 作・絵

図書館カレンダー

【読み聞かせ】6日 朝日小学校 6、8、12日 下田小学校
 【移動図書館】7日 稲梓小学校、9日 これば!、14日 子育て支援センター、19日 寿大学、21日 ひよこサロン、28日 浜崎小学校

図書館ニュース

10/27~11/9「読書週間」特別企画
 読書週間中に3つの企画を行います。ぜひこの機会にお越しください。

①ミステリー本リサイクルフェア
 先着順に無料でお譲りします。

②しおりのプレゼント
 お子さんを対象にしおりをプレゼントします。

③図書館で割箸プロジェクト
 本を借りた方に割箸をプレゼントします。

9/10稲生沢小学校移動図書館
 移動図書館として稲生沢小学校へ行き、1・2年生を対象に読み聞かせと本の貸出を行いました。読み物や生き物の図鑑、スポーツの本などが人気でした。



メデイカル通信

今こそ感染対策の 基本に立ち返ろう

感染管理特定認定看護師 中田 盛也

「人食いバクテリア」の感染者数が過去最高となっている、という話題が世間を騒がせています。感染すると致死率が30%を超えるという恐ろしい感染症です。

この人食いバクテリアの正体は溶連菌という細菌です。とくに小児の咽頭炎等を引き起こす身近にもよく存在する菌なのですが、稀に重症化することがあり、そのはつきりとした原因は分かっています。傷のある皮膚等から直接侵入し感染することもあります。

が、咳やくしゃみ、会話等で発生するしぶきで感染が広がる呼吸器感染症でもあります。新型コロナウイルスに対するソーシャルディスタンスやマスク着用等の感染対策が緩和されたことや、人の移動が増えたことも感染増加の一因と考えられます。人食いバクテリアに限らず、昨年はインフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行もあり、呼吸器感染症全般が増加傾向にあります。

全ての感染対策の基本は、手洗いがいかに必要に感じたらマスク着用で病原体が侵入する経路を断ち切ることです。特に、呼吸器症状がある方や基礎疾患をお持ちの方は、人混みでのマスク着用が推奨されます。また、手を洗わずに鼻や口などを触ることも感染の要因となりますので、こまめな手洗いがいを徹底しましょう。これからより寒さも厳しくなり、本格的なインフルエンザの流行シーズンが訪れます。今一度感染対策の基本に立ち返り、自分と周りの人の健康を守りましょう。

問合せ先
 下田メデイカルセンター
 ☎2525

わが家のアイドル

西本郷にお住いの

かなざし こうた ちえ
金指 皓太さん・智恵さんの

えいた
長男 瑛太くん (4歳3か月)

あおと
次男 碧人くん (2歳0か月)

わが家の癒し担当、あおとくん♪

ウルトラマンとおまつりがだいすき！

下田の平和を守れるヒーローになってね！



みなさんのお宅のアイドルを募集しております。

市役所へどしどしお寄せください！

問合せ先 企画課秘書広報係 (河内庁舎2階) ☎2212

地域おこし協力隊の



活動報告

皆さま、こんにちは。下田地域おこし協力隊(中心市街地活性化)青木です。

まちなかの賑わい創出を目的に空き店舗、空き家のシャッターを活用した『下田フォトストリート』を実施しています！

『下田フォトストリート』は、旧町内の商店街に写真を展示し、地域の魅力を発信するとともに、目で見ても楽しめるウォーカブルな街の創出を目指すプロジェクトで、『日本

商業写真の開祖・下岡蓮杖』生誕の地である下田の商店街を『写真の街』として活性化するために、通りに並ぶ民家や旧商店のシャッター、壁に写真を展示する企画です。

これまで、あじさい祭、黒船祭などのイベントに合わせて実施した企画は、シャッター通りが華やかになり、観光客、地域の方々が足を止め展示を楽しんでくださいました。

7月3日～8月31日の海水浴シーズンに合わせて実施した、フォトストリート第4弾は「GLOBAL BEACH SHIMODA(グローバルビーチ下田)」をテーマに、観光交流課や下田ライフセイビングクラブの協力を得て、世界に誇る下田の美しいビーチを守り、伝え、次世代へ繋ぐ地域活動の発信を目的とし、ライフセイビング大会(白浜海岸)、ジュニアライフセイビング(入田浜海岸)など、私自身が撮影した作品74枚を展示しました。

賑わいを見せた海水浴シーズンも落ち着き、オフシーズンとなる10月以降も下田では、快適な気候のもと、ウィスキーフェス、がんばる、商工祭な

どの多くのイベントが実施されます。また、10月17日から開催されたSリーグ(プロサーフィンリーグ)に合わせて、『サーフタウン下田市』のサーフ文化を発信するフォトストリートも実施しました。皆さま、ぜひフォトストリートに遊びにきてください！



問合せ先

産業振興課地域経済促進係
 (河内庁舎2階) ☎23914

伊豆縦貫自動車道を早期完成させよう！！

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしましょう！ ご利用方法については、こちらから→

